



ふるさと納税で 沼田町が元気に!!

令和5年度の寄付額は3億円を超え、全国の皆様から
たくさんの応援をいただいています。

■ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、地方自治体への「寄附」を通じて、地域創生に参加できる制度で、自分の故郷や応援したい自治体など、好きな自治体を選んで寄附ができるのが、特徴です。

寄附をすることで、金額に応じた税控除を受けられることができるほか、その地域の特産品や名産品を「返礼品」として受け取ることができます。これも魅力の一つです。

また、寄附をして「返礼品」を受け取るだけでなく、自治体が取組むまちづくりや復興支援など、さまざまな課題に対して、寄附金の使い道を指定することができます。

当町でも、7つの使い道を指定しており、全国の皆さまからたくさんの応援をいただいております。

令和5年度寄付実績

寄付金額 390,141,398円

寄付件数 19,766件

寄付使途の内訳

ふるさとめまた創造事業	170,855,398円
いつまでも幸せに暮らせるまちづくり	91,118,000円
にぎわいのあるまちづくり	24,307,000円
希望を育むまちづくり	31,320,000円
安心・安全に暮らせるまちづくり	29,985,000円
町民とともにつくるまちづくり	6,544,000円
JR 留萌本線利用促進に関する事業	22,161,000円
キャンパスライスプロジェクト 2023	11,705,000円
富山県小矢部市災害支援代理寄附	2,132,000円

■沼田町の寄附受付状況
令和5年度のふるさと納税寄付額は、3億9千014万円で、1万9千件を超える寄附件数となりました。
これは、平成30年度の3億3千708万円を超える過去最高の寄付額となりました。
寄附の使途につきましては、「ふるさとめまた創造事業」が最

も多く、次いで健康や医療、福祉、子育てに充てる「いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」が選択されました。
また、GCF（ガバメントクラウドファンディング）を活用し全国の大学生に雪中米を届ける「キャンパスライスプロジェクト」を実施し、全国の大学生2517人にお米を届けることができました。
さらに、令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、友好姉妹都市である富山県小矢部市において被害が発生したことから、ふるさと納税を通じた災害支援の代理寄附の受付を行い、皆さまからいただいた支援をお届けしました。
当町には、雪中米やトマトジュースなど、たくさん魅力ある返礼品がありますので、ぜひ、町外にお住いのご家族やご親戚、ご友人などに沼田町のふるさと納税の取組をご紹介ください。

沼田町の主な返礼品

- 雪中米ゆめぴりか・ななつぼし【精米・無洗米・玄米】(2kg、5kg、10kg、20kg)
 - 完熟トマトジュース【食塩無添加・有塩・プレミアム】(30缶・90缶)
 - 完熟トマトケチャップ(4個・8個)
 - 妃メロン 2玉
 - 雪町コーヒー (2袋入・5袋入)
 - 留萌本線オリジナルグッズ
- など、魅力ある返礼品を取扱いしています。

ふるさと納税の推移

